



ココロプロジェクトと
「一つの明かりで」に
込められた想い

平成30年3月
山形市立蔵王第三小学校
山形市立蔵王第二中学校

ココロプロジェクトとは

2011年3月11日 14時46分

東北地方太平洋沖地震 発生 (東日本大震災)

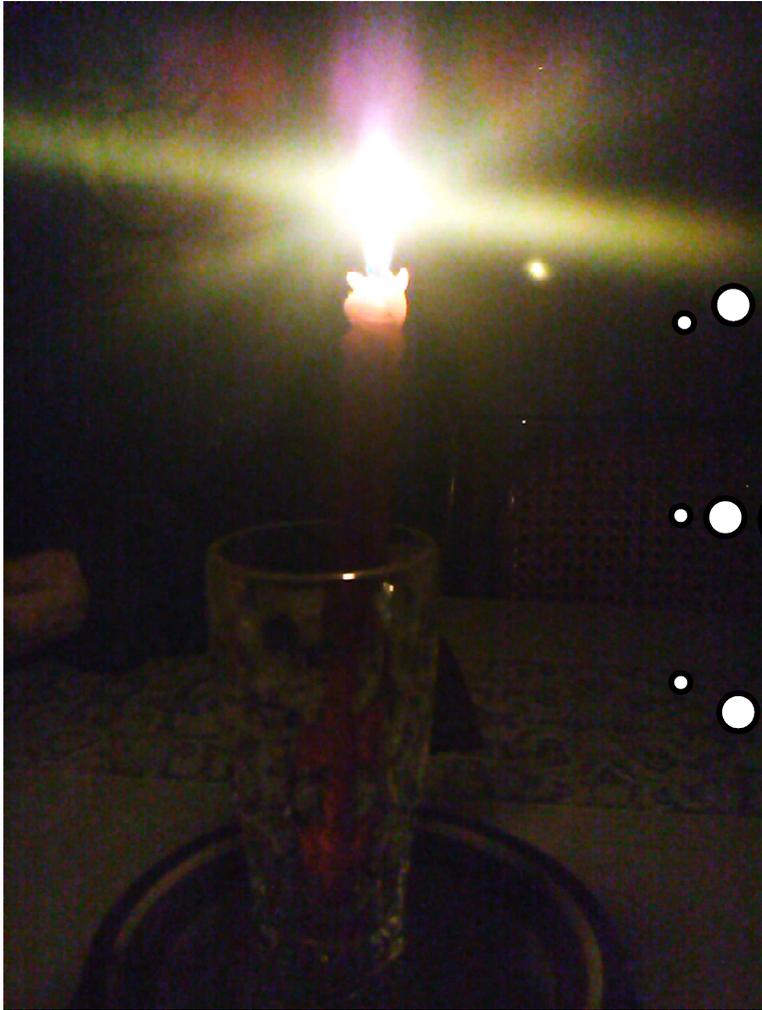
死者15,896人・・・約91%が溺死

重軽傷者6,157人

行方不明者2,536人

警察庁発表 2018年9月10日時点

あの日の夜



2011年3月11日19時45分
停電時の山形市内

余震

暗い

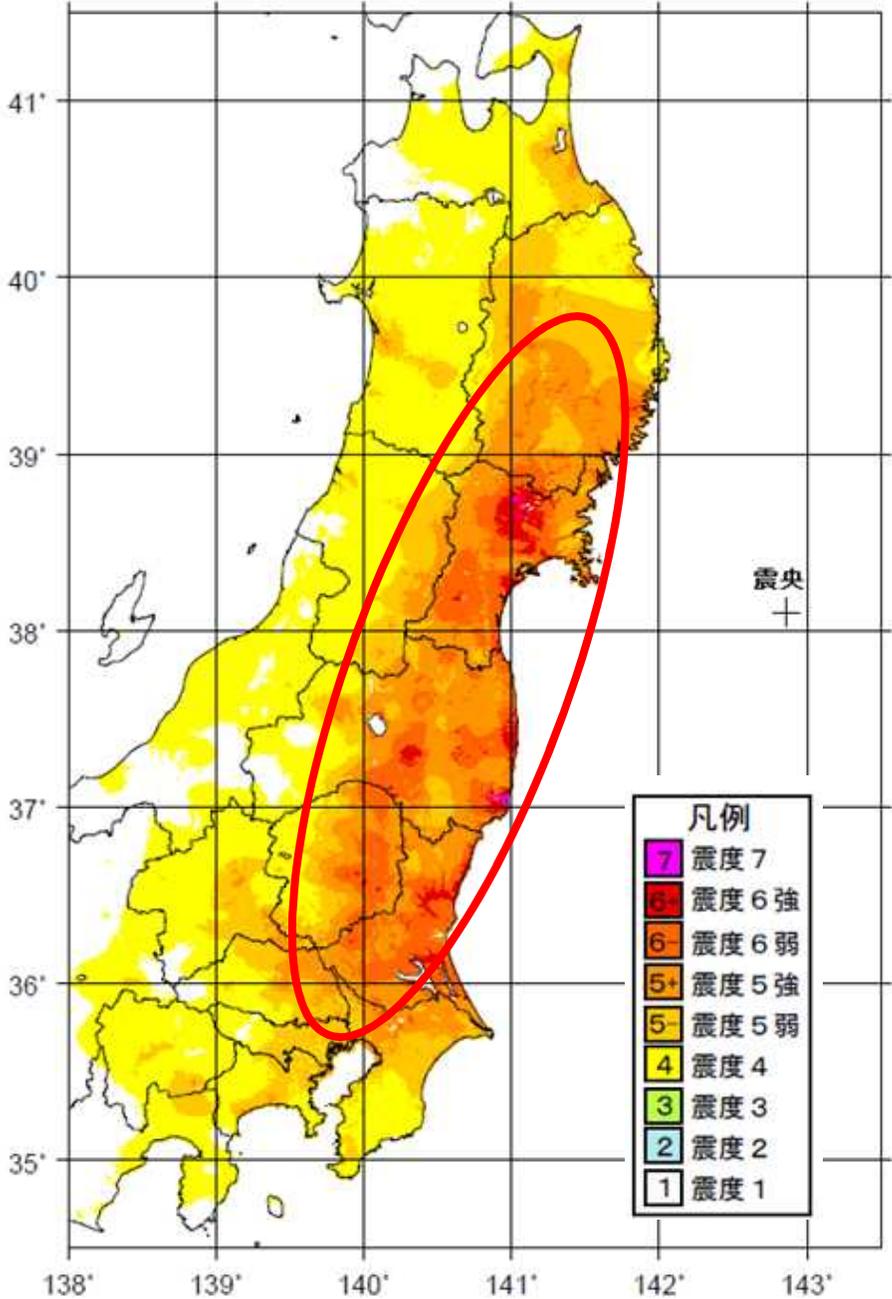
寒い

不安

と

恐怖





気象庁のサイトより

市内：震度4 蔵王：震度5弱

太平洋側の被害はもっとすごい



私たち以上に
怖い思いをしている人がいる



私たちにできることは
何かないだろうか



蔵王二中生徒会

蔵王三小こまくさ児童会



災害復興支援活動

ココロプロジェクト

発刊

コ:言葉



思いを
言葉にしよう

コ:交流



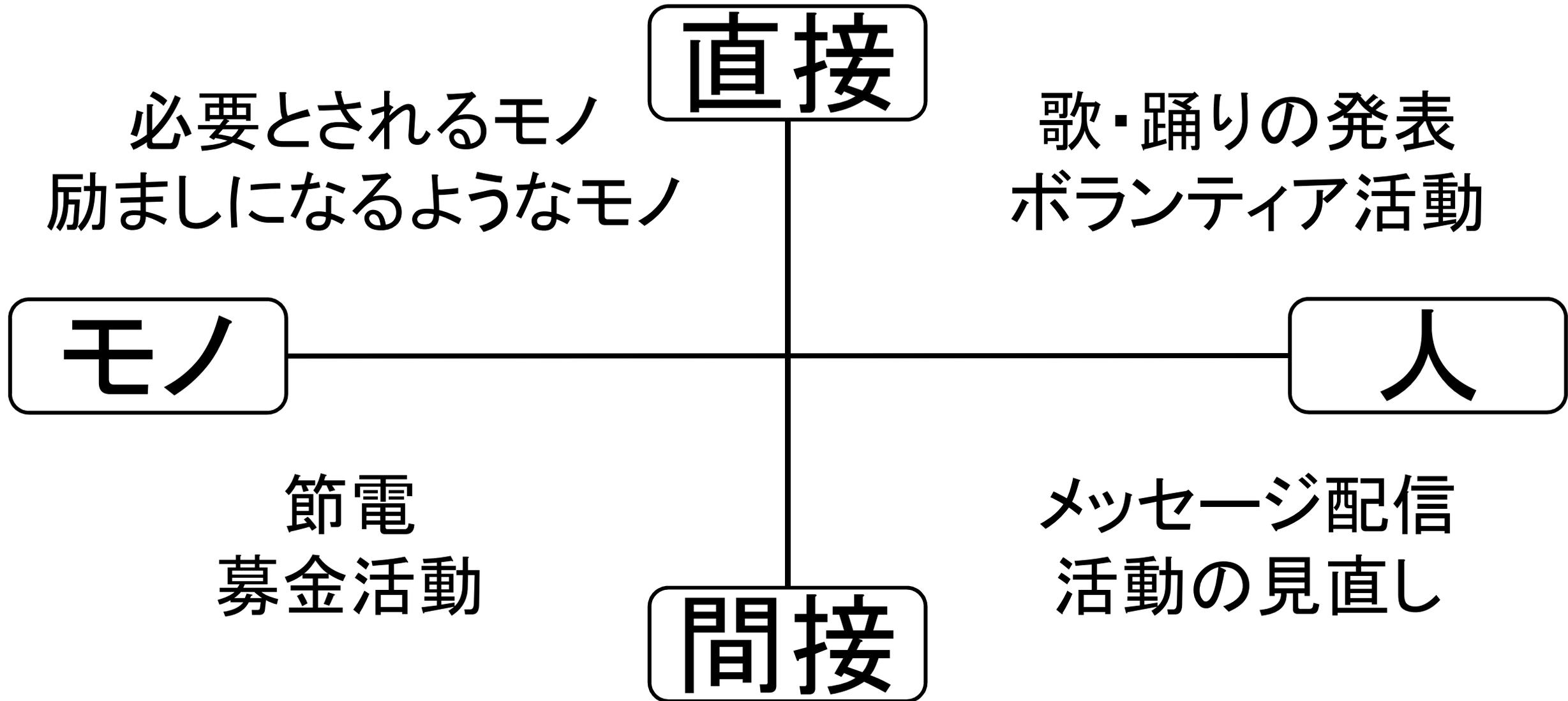
交流を通して
助け合おう

ロ:ローカル(地域)



身の回り(地域)から
大切にしよう

ココロプロジェクトの4本柱



主だった日常的な取り組み

項目	方法
節電	晴れた日の10時～14時は節電に取り組む
黙祷	毎月11日の朝8:45に放送で黙祷を行う
プロジェクトの定期的な見直し	毎月11日にココロプロジェクトの取り組みについてのアンケートを実施、全校児童・生徒の意見を集約し方向性を検討する
リサイクル	教室に再生紙箱を設置し、紙のリサイクルに積極的に取り組み、物を大切に作る気持ちを浸透させる

蔵王三小・二中としての活動の方向性

～小規模校であるわが校の「小さな力を最大限に」～

①最初のアプローチ

- ・新聞・テレビ・インターネットなどから学校または避難所等を決める。(陸前高田や南三陸町など被害がひどい地域等)
- ・励ましとなるようなものを贈る(蔵王こけし・本・手紙等)を贈る。
- ・返事や感想などを通して、蔵王三小・二中HPを見てもらう(HPにメッセージ動画をアップ。)

②校内では

- ・節電・募金に取り組む、少しでも気持ちを表したい。
- ・月一回11日に黙祷を捧げると共に、アンケート等を通して私たちの活動を定期的に見直し、活動が状況にあったものにしていきたい。
- ・音楽朝会を活用し、歌と踊りの練習に取り組む、朝会時等にインターネットHPで配信するメッセージを撮り、随時更新もしていきたい。

③校外では

- ・活動を大切に、歌・踊りの発表の場があれば、今後もさせていただきたい。
(山形市近辺でバスで行ける場所)
- ・清掃作業などの休日ボランティア活動に希望者を募り、参加させていただきたい。
(蔵王青年会、または一般募集のもの)

④将来的な願いとして

- ・将来的に、もし可能であれば、交流を持った方々や学校の児童生徒には、蔵王にお招きして一緒にスキーをしてもらいたい。(各関係機関にお願いしてご協力をいただけないか。)

2011年4月16日 総合スポーツセンター訪問

3月15日開設 3月20日:1098人(最多) 訪問時:約300人 6月30日:閉鎖



「Belive」と「地球星歌」を歌い
避難所の方々が涙を流しながら聞いて下さった

2011年5月18日



被災地の小学校にお贈りする絵本を選んだ
購入金額は自分たちで集めることにした

2011年6月12日 おらえのとおっておき祭 (地球星歌と花笠の披露と募金)



北は北海道
南は大阪
たくさんの方々
からご協力を
いただきました

2011年7月
交流校を
模索



相川小学校

屋上のフェンスが津波で壊される



吉浜小学校

津波が3階を越え屋上に迫った

2011年9月
交流校を
決定



2012年1月
交流校に
CDや絵本を贈る

2011年4月 橋浦小学校で3校合同の授業開始

2012年2月 相川・橋浦・吉浜3校から お礼のビデオレターが届く



支援してくださった
みなさんに……
心から ありがとう

石巻市立相川小学校
石巻市立橋浦小学校
石巻市立吉浜小学校
平成23年度3年生一同

なお3校は2014年4月に**石巻市立北上小学校**として統合

毎年行っている活動（蔵王クリーン作戦や地域清掃活動）にも
「被災された方が蔵王に観光に来て楽しんでもらえるように」
という思いを込めて一生懸命行った

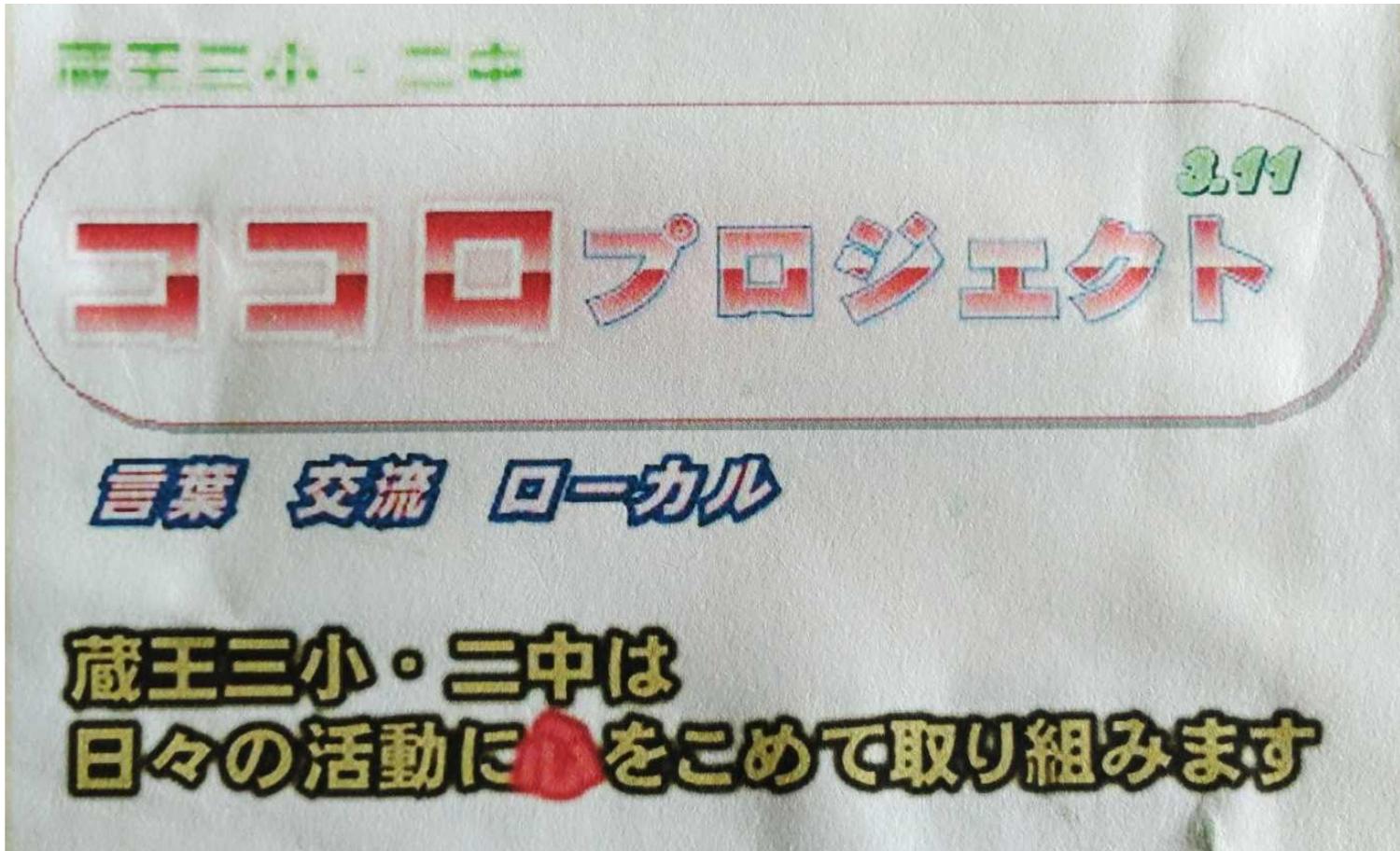


蔵王クリーン作戦



地域清掃活動

活動の見直しをしていく中で
災害復興支援活動だけに限らず
日々の活動に心を込めることへ意識が変わる



今でも続く
蔵王三小と
蔵王二中の
活動方針

「コ:交流」から生まれた

「一つの明かいで」の軌跡

スポセン訪問後



当時の小5・6年生

感激



ミマス

人々を感動させられる
曲を作った人ってどん
な人だろう

そんな人に曲を作って
もらえないかな・・・

2011年5月上旬

会議



行動しないで後悔するよりお願いしてみても断られた方がすっきりする



やってもらえるのか？
失礼にならないか？

どうでしょうか？



ぜひやらせて下さい！



ミマスさんと交流が始まる



当日の不安や思いを詩にしてミマスさんへ送った

一つの明りで

斉藤さんの詞の「一つの灯で みんなの笑顔や心を照らす」というコンセプトは非常にすばらしいので、タイトルとして使わせて頂いただけでなく、この歌ぜんたいの骨組みになっています。

一つの明りで 照らせるものは
小さな部屋と 心細い道

伊東くん、岡崎[■]さん、斉藤さんの詞に、地震当日の不安や心細さの記述があったので、このような言葉を入れました

だけどみんなの 心の希望が
光りつづければ 明日は変わる

このへんは、高橋先生の詞の最後あたりを要約します。

* 心の明りで 未来を照らそう
どんな深い暗闇にも 負けないように

このへんも斉藤さんのコンセプトです。

家族や友達が いっしょにいれば

長岡さん、岡崎[■]くん、岡崎[■]さんの詞に家族や友だちを大切に思う気持ちや一緒にいる安心感が書かれているので、このフレーズが入ります。

笑いあえる日も いつか来るだろう

このへんは、長岡さんの詞や手紙にあった「たいへんな時にも明るく楽しくがんばる、いこう」という所から来ています。

つないだ手と手の このぬくもりを

岡崎[■]さんの詞に「つないだ手があたかして」とあるので、それがここに入ります。

たくさんあつめて 伝えてゆこう

伊東さんの詞のタイトル、最後の一文で「想いがみんなに届くように」という内容があるので、ここに入ります。

みんなの心で 未来を照らそう

やがてくる明日が かがやくように

岡崎[■]さんの詞に「みんなと一緒にいよう、のりこえてゆこう」というメッセージがあるのでここに入ります。

* repeat

repeat

やがてくる明日が かがやくように

2011年6月24日 ミマスさんより

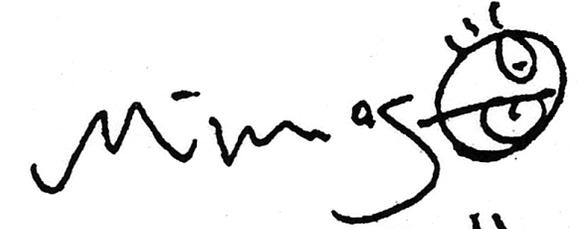
みんなの詩をもとに できた詞とその経緯

ミマスさんからのメッセージ

"一つの明り"というキーワードは、歌の出だしでは非力なものとして描かれています。でも、ひたひたの心の中にもそれぞれ"希望"という"一つの明り"があり、それがたくさん集まれば世界も未来も明るく照らすことができるということを歌っています。

歌い終、もう一度タイトルを見たときに、"一つの明り"がどれほど大きな力を持っているか、感じてもらえたいと思います。

楽しく元気に歌って頂ければ幸いです。

みま  
2011. 6. 24

2011年7月～ 中学生による編曲



2011. 9. 6 「一つの明かりで」

2011. 5. 19 「一つの明かりで」



音楽教員がいくつかのverを作り、中学生が歌ってみて、ここは「こうしたい」と話し合い、それを受けてまたベースを作って・・・を繰り返してきた

2011年9月6日 完成お披露目会(朝会)

ひとつの明りで

ひとつの明りで
照らせるものは

小さな部屋と

心細い道

だけど みんなの

心の希望が

光りつづければ

明日は変わる

*心の明かりで

未来を照らそう

どんな深い

暗闇にも

負けないように

家族や友達が

いっしょにいれば

笑いあえる日も

いつかくるだろう

つないだ手と手の

このぬくもりを

たくさん集めて

伝えてゆこう

#みんなの心で

未来を照らそう

やがて来る明日が

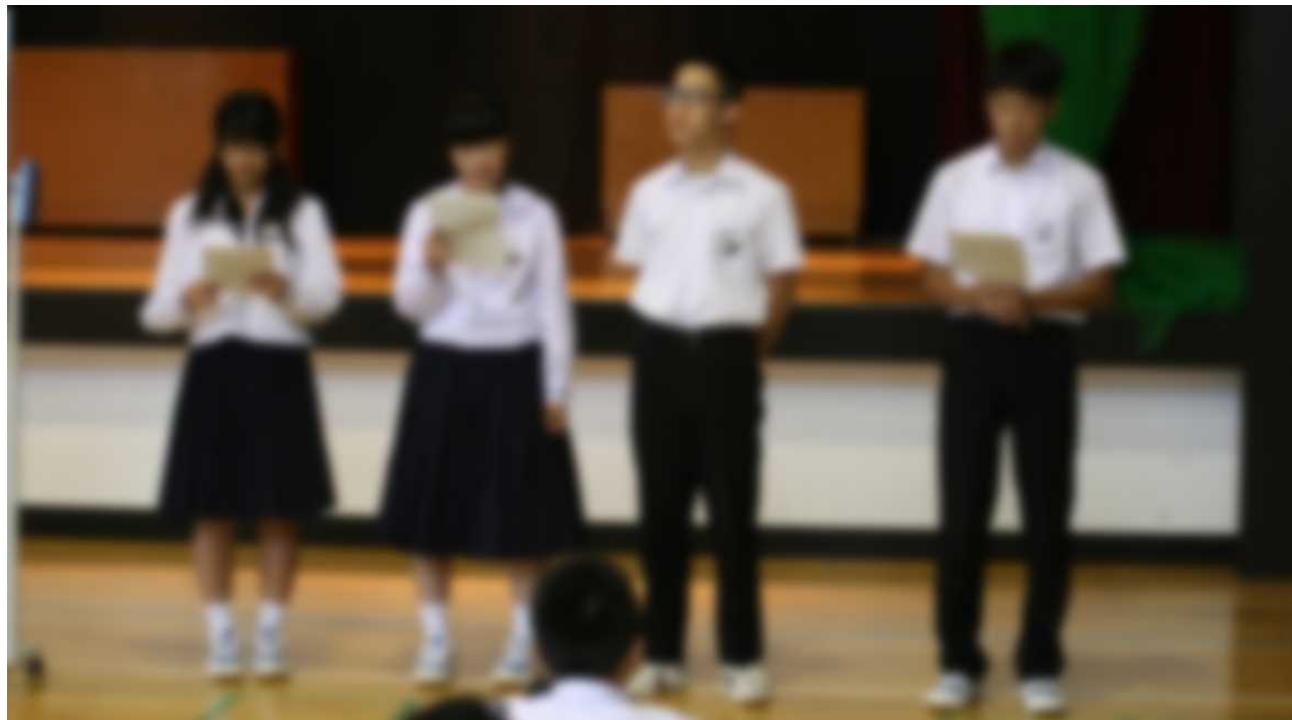
かがやくように

*くりかえし

#くりかえし

やがて来る明日が

かがやくように



2011年10月25日 文化祭 創作活動

大判用紙に歌詞を書いて切り絵やスパッタリングで装飾



完成した歌詞はCDとDVD、手紙や絵本とともに交流校へ

2011年11月1日 山形市民合同音楽祭



「一つの明かいで」が公の場で初披露
「私たちの学校でも歌えないか」と反響があった

2011年11月26日 レコーディング



ジャケットと
歌詞カードは
自分たちで手作り



一つの明かりで 照らせるものは
小さな部屋と 心細い道
バの希望が
光りつづけければ
明日は変わる

※心の明かりで 未来を照らそう
どんな深い暗闇にも負けまいように

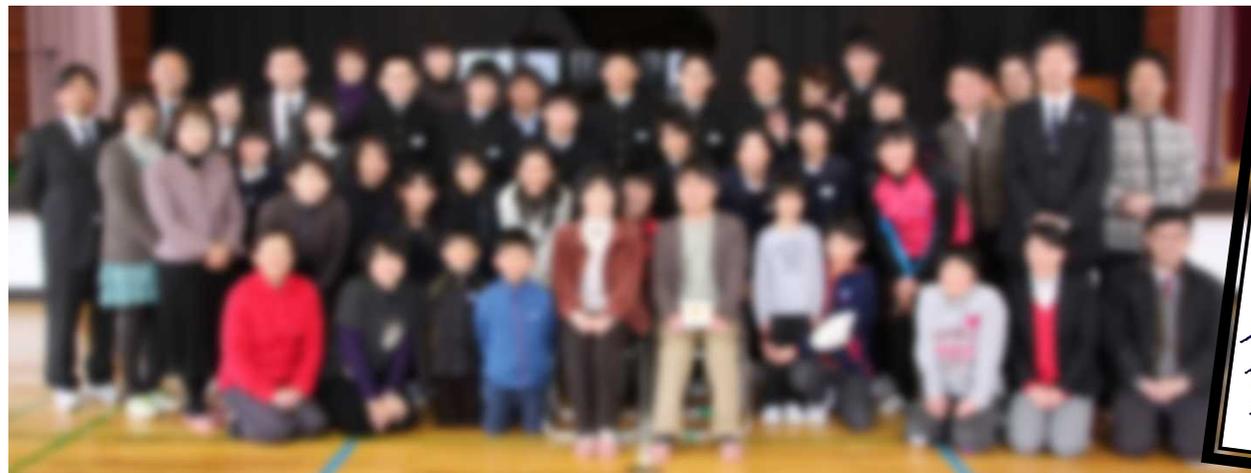
家族や友達がいっしょにいれば
笑いあえる日も いつか来るだろう
つないだ手と手の
このぬくもりも
たくさん集めて
伝えてゆこう

※みんなの心で 未来を照らそう
やがて来る明日が かがやくように

※※

作詞作曲 ミマス
編曲 山形市立蔵王第三小学校
山形市立蔵王第二中学校

2012年3月13日 まとめの会と感謝の会



蔵王三小・二中の
みなさんへ!
ありがとうございます!!

みます
一つの明かりで
みんなを
照らすね。
Mimasu @
2012.3.13

ミマスさんが本校を訪問し交流させて頂きました

全国へ広がる

「一つの明かりで」

2012年3月9日

エフエム岩手「posh!」にて放送



蔵王三小・二中(山形)
「一つの明かりで」

ミマスさんは、他にも同じ思いで
曲づくりを依頼してきた学校へ
曲を提供していた



釜石東中(石巻)
「いつかこの海をこえて」

音楽祭の打ち合わせ

エフエム岩手「posh!」



ミマスさん

聞いてほしい
曲があります



エフエム岩手
三嶋豊さん

良かったら
放送してほしい



posh!MC
佐野よりこさん

ぜひ!

ミマスさんと2校の交流は「教育音楽」にも掲載



2曲の音源が
全国にお披露目



教育音楽より抜粋
(2012.5.1音楽之友社発行)

編曲して下さった富澤裕先生の思い

被災者のために何かをしたい。何か自分たちにできることは……。日本中の誰もが思ったであろうことを行動に移した蔵王の子どもたちの手によりこの作品は生まれました。〈中略〉 こうして生まれた新しい曲を全国の子どもたちの手に届けるために編曲をさせてもらう、自分が編曲という形でお手伝いできることが幸せでしたが、じつは大きな悩みがうまれました。ミマスさんも書かれている通り、この曲は山形県山形市立蔵王第二中学校の生徒さん自身の手により合唱編曲され、すでに歌われています。この曲誕生の経緯からみてもその版をご紹介しますべきではないか、と。ですがこの版は小学校と中

学校が合同で演奏することを念頭に作られたものでそのままでは全国の小中学校で歌ってもらうことができない。かといって子どもたちの編曲を私が添削するように手を加え改変してしまうのも嫌です。編集部とも相談し悩んだ末、旋律とコードネームのみのミマスさんの最初の楽譜から私がゼロスタートでまったく新しい編曲を作ることにしました。〈以下略〉

教育音楽(音楽之友社)付録
楽譜資料より一部抜粋

変わらない富澤先生verと変わり続ける蔵王ver

小学生が詩を書く

ミマスさんが
作詞 & 作曲

中学生が編曲

富澤裕先生編曲

小学生
二部ver

中学生
三部ver

H23年度完成
蔵王三小二中
オリジナルver

児童生徒数
男女比率

蔵王三小二中
現行ver

伴奏譜

全国で歌われている

H23年度完成

たくさんの想いからこの曲が完成し
そして今全国で歌われている

当時の先輩方をはじめ

ミマスさんや富澤先生

FM岩手の皆さん、音楽之友社の皆さん

関わった全ての方々の想いを胸に

これからも**誇り**を持って歌い続けます